

練習問題 79

面積公式 (V)

CHECK 1

CHECK 2

CHECK 3

2つの放物線 $C_1: y=f(x)=x^2$ と、 $C_2: y=g(x)=x^2-6x+15$ がある。

(1) 放物線 C_1 上の点 $(1, 1)$ における接線 l の方程式を求めよ。

また、 l は放物線 C_2 の接線であることも確認せよ。

(2) 2つの放物線 C_1 と C_2 、およびこれらの共通接線 l とで囲まれる図形の面積 S を求めよ。

(1) $C_1: y=f(x)$ 上の点 $(1, f(1))$ における接線 l の方程式は、公式 $y=f'(1) \cdot (x-1) + f(1)$ から求められる。次に、 l と C_2 の方程式から y を消去して、 x の2次方程式を作り、それが重解をもつことを確認すればいいんだね。(2) では2つの放物線と共通接線とで囲まれる図形の面積公式 $S = \frac{|a|}{12} (\beta - \alpha)^3$ を利用して計算しよう。

$$\begin{cases} \text{放物線 } C_1: y=f(x)=x^2 & \dots\dots\dots \text{①} \\ \text{放物線 } C_2: y=g(x)=x^2-6x+15 & \dots\dots\dots \text{②} \end{cases} \text{ とおく。}$$

(1) ①を x で微分して、 $f'(x)=2x$

よって、 $y=f(x)$ 上の点 $(1, 1)$ における C_1 の接線 l の方程式は、

$$\text{①}$$

$$y = 2 \cdot (x-1) + 1 \quad \leftarrow y=f'(1) \cdot (x-1) + f(1)$$

\therefore 接線 $l: y=2x-1$ $\dots\dots\dots$ ③ となる。

次に②と③から y を消去して、

$$x^2 - 6x + 15 = 2x - 1$$

$$x^2 - 8x + 16 = 0 \quad (x-4)^2 = 0$$

$\therefore x=4$ (重解) となるので、右図に

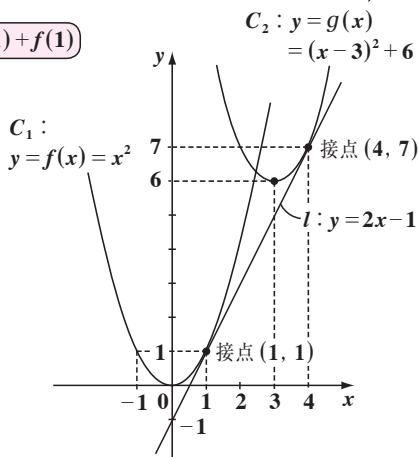
示すように、放物線 C_2 と直線 l は、

$x=4$ のとき、すなわち点 $(4, 7)$

$$\text{②③}$$

において接することが確認できた。

$$\begin{aligned} y &= g(x) = (x^2 - 6x + 9) + 15 - 9 \\ &= (x-3)^2 + 6 \text{ より、} y=g(x) \text{ は、} \\ &\text{頂点 } (3, 6) \text{ の下に凸の放物線} \end{aligned}$$



つまり、直線 l は2つの放物線 C_1 と C_2 の共通接線であることが分かったんだね。

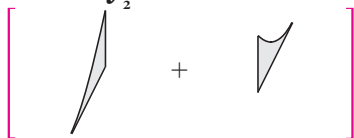
(2) $C_1: y = f(x) = 1 \cdot x^2$ と、

$C_2: y = g(x) = 1 \cdot x^2 - 6x + 15$ と、

$l: y = 2x - 1$ とで囲まれる

図形の面積 S を求めると、

$$S = \int_1^{\frac{5}{2}} \{f(x) - (2x - 1)\} dx + \int_{\frac{5}{2}}^4 \{g(x) - (2x - 1)\} dx$$



$$= \frac{1}{12} (4 - 1)^3 \leftarrow \begin{array}{l} \text{面積公式} \\ S = \frac{|a|}{12} (\beta - \alpha)^3 \\ (a = 1, \alpha = 1, \beta = 4) \end{array}$$

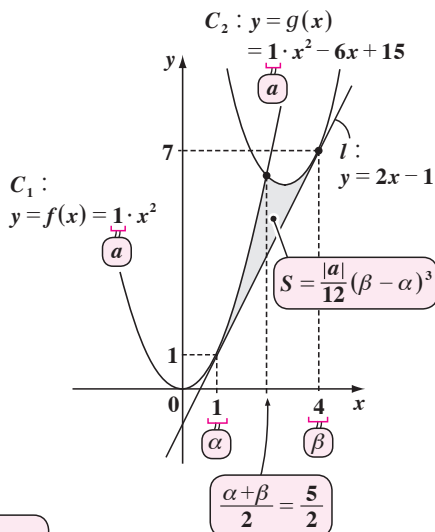
$$= \frac{3^3}{12} = \frac{3^2}{4}$$

$$= \frac{9}{4} \text{ となって、答えが導ける。}$$

もちろん、積分計算：

$$S = \int_1^{\frac{5}{2}} (x^2 - 2x + 1) dx + \int_{\frac{5}{2}}^4 (x^2 - 8x + 16) dx$$

を行っても同じ結果が得られる。
チャレンジしたい人はやってみよう！



$$\begin{cases} y = f(x) = x^2 \\ y = g(x) = x^2 - 6x + 15 \end{cases} \text{より}$$

y を消去して、
 $x^2 = x^2 - 6x + 15, 6x = 15$
 $\therefore x = \frac{15}{6} = \frac{5}{2}$ として、 C_1 と C_2 の交点の x 座標を求めてもいい。

以上で、「初めから始める数学Ⅱ 改訂8」の講義もすべて終了です！
 みんな最後までよく頑張ったね！ やりとげた後の爽快感はまた格別だね。
 でも、1回ですべてマスターしたつもりになってはいけないよ。この後、
 シッカリ復習することだ。そして、次回の講義では、さらに成長したキミ達
 に会うことを楽しみにしている。それまで、みんな元気でな。さようなら…。

マセマ代表 馬場敬之^{けいし}